

管理棟

焼却室

殺処分した犬・ねこや
ペット火葬動物の死体を
焼却します。



構造：(1階)鉄骨造、(地階)鉄筋コンクリート
延床面積：592平方メートル

処分量

吸入麻酔剤を使って、
犬・ねこを殺処分します。



ペット火葬受入室

ペット火葬する動物の
死体を受け入れます。



ねこ舎(14室)

引き取ったねこを
收容します。



コントロール室

モニター画面で確認しながら、
処分設備や焼却設備の
運転を行います。



麻酔回収室

殺処分に使用した
吸入麻酔ガスを液化して回収
します。



犬舎(16室)

捕獲した野犬や
保護した犬等を
抑留します。



吸入麻酔剤リサイクルシステム

下関市動物愛護管理センターでは、世界で初めて
吸入麻酔剤リサイクルシステムを導入しました。
(2008年9月特許取得)

これは、殺処分に伴う犬・ねこの苦痛に配慮し、高い
濃度の麻酔剤をガス状で吸入させる致死方法です。
殺処分後は麻酔ガスを大気中に放出することなく、
液化回収して再利用します。

※この致死方法は「安楽死」ではありません。
「安楽死」目的の引き取りは行っていません。



愛護棟

構造：鉄骨造平屋
延床面積：708平方メートル

ふれあいサークル

犬・ねこことふれあいが
体験できます。



研修室

譲渡前講習会、犬のしつけ方
教室、いのちの教室等を
行っています。



グルーミング室

愛護棟の犬・ねこ
のお手入れを行います。



処置室

飼い主不明の負傷犬・ねこの
応急処置と、愛護棟の犬・ねこ
の健康管理を行います。



レントゲン室

多目的ルーム

動物の愛護と正しい飼い方について
楽しく学べるパネルを
展示しています。

